

インフラ整備70年 講演会(第72回)

～戦後の代表的な100プロジェクト～

都市計画道路臨港線整備と小樽運河の保存

～10年を超える住民運動と行政の対応がもたらしたもの～

<講演プログラム>

1. イントロダクション
2. 都市計画道路臨港線整備と小樽運河の解説
(現地映像とともに)
3. 小樽運河保存運動とは何だったのか
4. (対談)歴史的遺産の保存を考える

<講演者>

石塚雅明: (株)石塚計画デザイン事務所 顧問
／元「小樽運河を守る会」企画部長

西村幸夫: 東京大学名誉教授・国学院大学名誉教授

橋本達則: 日建コンサルタント(株)／元北海道庁

廣瀬隆正: 東日本旅客鉄道(株)／元国土交通省



写真提供: (上)(一社)小樽観光協会、(下)北海道

2026年 **10月29日** (木)

講演会: 15:00～17:00 (入室開始予定: 14:50～)

場所: ZOOMウェビナーによるWEB配信 定員: 1,000名

「都市計画道路臨港線（道道臨港線）整備事業」は、1966年の事業着手から88年の全線開通まで20年以上の期間を要した。原因は、整備のために一部を埋立てることになった大正期に造られた小樽運河の保存・再生を望む住民運動が北海道や小樽市だけでなく、国を巻き込み、在京有識者の参画やマスコミ報道など全国的に話題となり、10年を超える長期・大規模なものになったことにある。当事業と保存運動は、全国の都市計画行政に影響しただけでなく、歴史的な建造物の保存や住民参加のまちづくりの進展をもたらした。保存運動と行政の対応について時間を追って整理し、両者の様々な工夫と労苦を明らかにするとともに、小樽市のまちづくりだけでなく、全国の都市政策に与えた影響と効果を紹介する。

(本講演会は、建設コンサルタンツ協会CPDプログラムとして認定されております)

主催: (一社) 建設コンサルタンツ協会

後援: (公社) 土木学会

インフラ整備70年講演会(第72回)

都市計画道路臨港線整備と小樽運河の保存 ～10年を超える住民運動と行政の対応がもたらしたもの～

《講演者略歴》

石塚雅明：(株)石塚計画デザイン事務所 顧問／元「小樽運河を守る会」企画部長
西村幸夫：東京大学名誉教授・國學院大學名誉教授
橋本達則：日建コンサルタント(株)／元北海道庁
廣瀬隆正：東日本旅客鉄道(株)／元国土交通省

講演会 申し込み方法

- 講演会（WEB無料）はどなたでも申し込みできます。
- お申し込みは協会HP（<https://www.jcca.or.jp/infra70new/reserve/>）よりお願いします。

【注意事項】

- お申し込みは先着順となります。定員に達した時点で締め切りとなります。
- 申込後に完了通知メールが送付されます。送付されない場合はメールアドレスに不備がありますので、再度、申込手続きをお願いします。
- 申込時の個人情報はインフラ整備70年講演会に関する事項のみに使用し、第三者には提供しません。
- 許可なく講演内容の録画・録音による転用等のご遠慮頂きますようお願いいたします。

<WEB配信について>

- 申込完了者には、ZOOM入室URL(事前登録用)を講演当日の前日までに送付させていただきます。
- 受講証明書が必要な場合は必ず個人単位で申込みください（複数名での視聴は申込者のみが証明書の発行対象となります。申込みデータとのCHKを行います）

問合せ先 E-mail：infra70@jcca.or.jp

「インフラ整備70年」講演の目的

20世紀後半から今日までの70年間は、我国のインフラ整備事業が最も広汎かつ大規模に進められた時期であり、現在の我国社会が享受しているインフラサービスの過半がその時期に新たに整備されたり大改良を加えられたりした事業の成果そのものであるとって過言ではありません。それらの事業の記録はさまざまな形で残されていますが、それに関わった人々の声を聴く機会は少なくなっています。

今般、（一社）建設コンサルタンツ協会では、戦後のインフラ整備事業の代表的な事例に直接、間接にかかわった方々からその経験や見聞を講演していただき、それを記録することで、インフラ整備の意義や携わった人々の偉業を、コンサルタント技術者にはもちろん、広く一般社会に伝えたいと思っています。

そのため、（一社）建設コンサルタンツ協会本部に「戦後インフラ整備事業研究会」を設置し、各種の事業の中から100プロジェクトを選び、インフラストラクチャー研究会の協力を得て、それらについての講演会を開催するものとなりました。

*建設コンサルタンツ協会では、これまでの講演概要資料及び今後の予定を協会HPにて公開しています。また、各講演会の概要資料は、協会広報誌“Consultant”別冊として発行予定です。

<次回講演会予定> 第73回講演会 2026年11月25日(水) 会場；建設コンサルタンツ協会7階会議室

テーマ：斐伊川治水「3点セット」

～地域との信頼を礎に、安全で豊かな暮らしを世代を超えて守り育む～

講演者：池内 幸司 元建設省出雲工事事務所長／(一財)河川情報センター理事長／東京大学名誉教授
中川 哲志 元国土交通省斐伊川・神戸川総合開発工事事務所長／(株)建設技術研究所中国支社
五道 仁実 元建設省出雲工事事務所長／(一財)先端建設技術センター 理事長
堂蘭 洋昭 国土交通省中国地方整備局河川部長

*会場・WEBのハイブリット形式にて行う予定です